

令和7年度 第1回嘉麻市地域公共交通会議（要録）

1 日 時 令和7年5月29日（木）午前10時～

2 場 所 嘉麻市役所5階 5A会議室

3 出席者

所 属	氏 名	出 欠
嘉麻市 副市長	神代 昭彦 委員	
西鉄バス筑豊株式会社 取締役運行部長	浜田 和仁 委員	
福岡県筑豊地区タクシー協会 嘉飯山部会長	野上 英敏 委員	
一般社団法人福岡県バス協会 事務局次長	河津 隆幸 委員	
国土交通省九州運輸局福岡運輸支局 支局長	永松 靖二 委員 (代理) 辻 美貴善 様	代理出席 (辻運輸企画専門官)
福岡県交通運輸産業労働組合協議会 西鉄グループバス労働組合副執行委員長	熊本 正志 委員	
福岡県飯塚県土整備事務所 地域整備企画監	岸川 雄次 委員 (代理) 穂積 千絵 様	代理出席 (穂積地域整備主幹)
福岡県嘉麻警察署交通課 課長	大曲 善貴 委員 (代理) 植高 康太 様	
嘉麻市碓井地区行政区長会 上臼井下行政区長	福田 修 委員	
嘉麻市山田地区行政区長会 会長 及びゆうひが丘行政区長	松岡 康則 委員	
嘉麻市嘉穂地区行政区長会 貞月行政区長	繩田 洋明 委員	欠席
嘉麻市稻築地区行政区長会 才田日吉行政区長	平井 由子 委員	
元福岡大学工学部社会デザイン工学科教授	井上 信昭 委員	
公募委員	平尾 節子 委員	欠席
公募委員	池田 幸子 委員	
嘉麻市観光まちづくり協会 副会長	中村 瑠梨 委員	欠席
嘉麻市教育委員会 教育委員	佐竹 正利 委員	

オブザーバー

国土交通省九州運輸局福岡運輸支局 企画調整担当課長（首席運輸企画専門官）	辻 美貴善 様	
福岡県 企画・地域振興部交通政策課 課長補佐	三重野 直美 様	欠席

（事務局）

交通政策課

交通政策課長	野川 由紀子	
交通政策係長	村上 里美	
交通政策係	伊藤 智洋	
交通政策係	村上 一馬	

- 1 委嘱書交付
机上にて委嘱書交付
(嘉麻市副市長「神代委員」、
一般社団法人福岡県バス協会「河津委員」、
国土交通省九州運輸局福岡運輸支局長「永松」委員」、
福岡県飯塚県土整備事務所 地域整備企画監「岸川委員」
福岡県嘉麻警察署交通課 課長「大曲委員」、
嘉麻市観光まちづくり協会 副会長「中村委員」)
- 2 会長選出
会長：神代委員 一同承認
- 3 会長あいさつ
会長あいさつ
- 4 報 告
(1) 公共交通に関する実績報告事項について ······ 資料 1
《主な質疑及び意見等》
(委 員) 利用者数が年々増えているということだが、どの時間帯が多いのか。
(事務局) 一番多い時間帯は通学の時間帯であり、8時前くらいの時間帯や下校の時間帯が多い状況。
(委 員) 路線バスは中型のバスを利用していると思うが、路線バスを見かけると一人二人しか乗っていない状況もあり、中型バスではなく小型のバスでもよいのではないか。
(事務局) 通学の時間帯には利用者が多く中型バスを利用する必要がある。今後の状況を見て、バスを購入する際には、バスのサイズについても検討していきたいと考えている。
(委 員) 嘉麻市地域公共交通計画の目標数値をすでに超えている項目については、計画の目標数値を見直す必要もあるのではないか。
(事務局) 今後検討していきたい。
(委 員) 実績の報告の際には、昨年度比だけではなく、嘉麻市地域公共交通計画の目標数値を達成できているのかどうかを確認するためにも、計画の目標数値についても併せて記載していただきたい。
ちなみに、利用者数については目標値を達成している状況なのか。
(事務局) 確認して次回の会議の際に報告させていただきたい。
(委 員) 1ページの利用者数については、「通学時間帯の利用者の増加減少」という表現になっているが、通常は「通勤通学時間帯」という扱いが一般的だと思うが、ここで「通学」と限定しているのは、実態が通勤利用者がいなくて通学利用者だけなのでこういう表現になったのか。
(事務局) 利用者数の推移を令和5年度と比較したところ、嘉穂総合高校や志耕館高校の学校の利用者数が大幅に増加していた。また、桂川駅が通勤等で想定されるが、桂川駅については利用者数が大きく変わっていなかつたことから、「通学時間帯」という表現とした。
(委 員) 2ページのバスステーションの利用者数が順調に増えているということだが、テナント数は現在いくつで、当初から変わっていないのか、それともテナント数も変わったのか。

また、「その他」の項目の内容を教えていただきたい。

(事務局) テナント数については、当初からフルーツサンドの店舗がテナントとして入っており、テナント数は変わっていない。

「その他」の項目については、バスステーションの中に展示スペースがあり、その見学者等の人数を記載している。

(委員) 4ページでタイトルが「高齢者交通支援証明書、グランドパス 65・75 購入補助」となっているが、下方のグランドパスの数値データの表記は「グランドパス 65」と限定しているが、これでよいのか。

(事務局) タイトルと同じく下方のグランドパスの数値データは「グランドパス 65・75」の数値であり、表記の誤り。

5 議 事

(1) 令和6年度歳入歳出決算について ······ 資料2

(委員) 質疑、意見等なし。

一同承認

(2) 令和7年度嘉麻市地域公共交通会議予算案について

··· 資料3、資料3－1

《主な質疑及び意見等》

(委員) 2ページ目、上屋の設置見込数が3～4箇所で、右側の一覧表に7箇所あるが、この表の中から2～3箇所ということか。また、どこから設置するかも考えているのか。

(事務局) 2ページ右側の一覧表は商業施設付近のバス停であり、1つのバス停で上下線に設置する場合は2箇所という考え方になる。また、この候補地の中から設置可能な場所を選定していくことになる。

(委員) 資料3（差替分）の予算案について、歳入歳出とも前年度に当初予算の数値が入っているが、少なくとも前年度については実績があるので、実績値を入れ、それに対して本年度の予算案の数値を表示するものではないか。予算と予算を比較しても意味がないと思うが、官公庁の表記がこういうものなのか。

(会長) 市の議会で予算書を出す場合も、前年度の予算に対して今年度の予算というように、今回のような表記をしており、委員の言われるような点もあるとは思うが、行政が作成する予算書と同じ形式で事務局が作成している。

(委員) 資料3－1の6ページで、上屋設置見込数について、「2カ所程度が該当し、2か年の年次計画で設置予定」ということだが、今年度はバス停1箇所分を設置するということで、予算にある工事請負金額145万8千円というのは1箇所分の金額という考えでよいのか。

(事務局) 今年度については、2基の上屋を設置予定。その2基が同じバス停の上下線につけるのか、別々のバス停に1基ずつつけるのか、場所の選定を行ったうえで決定していきたい。

(委員) その他質疑、意見等なし。

一同承認

(3) 令和7年度バリアフリー化設備等整備事業交付申請について

··· 資料4、資料4－1、資料4－2、資料4－3

《主な質疑及び意見等》

(委員) 資料4－3の5番「バリアフリー化設備等整備事業に要する費用の総額、負担者及びその負担額」だが、総事業費が132万5千円となっているが、これは令和7

年度2基の分の金額でよいか。また、6番の計画期間で令和7年度2箇所、令和8年度1～2箇所となっているが、これはいずれも契約方法は随意契約か。

(事務局) 総事業費 132 万 5 千円については、令和 7 年度の 2 基分の金額。

契約方法については、（随意契約ではなく）入札を行う予定。

(委員) 資料4-1の補助金の申請書について、宛先が「株式会社東急エージェンシー」となっているのはなぜか。

(事務局) 今回の補助事業の手続きを（国から）委託されている事業者が「株式会社東急エージェンシー」であるため、宛先が「株式会社東急エージェンシー」となっている。

(委員) 上屋の設置箇所及び設置基数について、資料3-1の6ページではバス停箇所数2箇所で上屋設置3~4基とあり、上下線という形で箇所と基は区分していると思うが、資料4-3の6(計画期間)では、令和7年度2箇所、令和8年度1~2箇所となっており、資料3-1の6ページと資料4-3の6でズレが生じて理由を教えていただきたい。

(事務局) 資料4-3の6は設置基数であり、令和7年度2箇所、令和8年度1～2箇所は、いずれも「基」に修正をお願いしたい。(令和7年度2基、令和8年度1～2基)
(主担当) これに設置箇所が決まってますので、これもご教示ください。

(委員) すでに設置箇所が決まっているのであれば教えていただきたい。

(事務局) 候補地としては「平」(タイソー付近)と「岩崎」(ゆめマート付近)の二つのバス停を考えている。

(委員) その他質疑、意見等なし。

一同承認

(4) 令和8年度地域公共交通計画認定申請について

• • 資料 5、資料 5-1、資料 5-2、資料 5-3、資料 5-4、資料 5-5

(委 員) 質疑、意見等なし。

一同承認

(5) 嘉麻市地域公共交通計画別冊の変更について

資料 6、資料 6-1、資料 6-2

(委員) 質疑、意見等なし。

一同承認

6 その他

(事務局) 監査委員について、この地域公共交通会議において国庫補助金等の受け入れを行う等の財務処理を実施することから、嘉麻市地域公共交通会議事務処理運用要綱第13条の規定に基づき、監査委員を交通会議委員の中から会長が2名指名することとなっている。現在、監査委員1名が団体の役員交代による交通会議の委員交代により、監査委員は「佐竹委員」1名となっているため、もう1名決定する必要があり、会長と打合せの上、次回の交通会議で報告させていただきたい。

〈メモ〉